

## バグダッド日誌（2月1日）

### ○世界は狭い

- ・先日、米海兵隊大佐に声をかけられ、[REDACTED]は、帰ったのかと聞かれ、話を聞いてみるとスマトラ沖地震の救助活動時に一緒に勤務されたとのこと「こんどは、何処のバトル・エリアで会えるか楽しみにしている。」と話しておられた。
- ・コアリション・オペレーションの同じオフィスで勤務するモンゴルの大佐から、「俺は[REDACTED]と米国防大学のクラスメートだ。」と言う話を聞いた。また最近、韓国の前任連絡官が着任したため挨拶をすると開口一番「俺は[REDACTED]と米国防大学のクラスメートだ。」という。「[REDACTED]は、私の東京勤務でのボスだ！」と答えると一気にうち解けることができ、何かと相談にのってくれている。
- ・エルサルバドルの[REDACTED]は、「[REDACTED]と米陸軍幕僚大学でのクラスメートだ。」と話しかけてくれ、第1次イラク復興支援群で当時[REDACTED]が指揮を執っている時に、幕僚としてお仕えしたことを伝え、大変喜んでくれ、この件以降エルサルバドルとは、大変仲がよい。
- ・昨日、パレスに調整にでかけた時に入りのセキュリティ・チェック・ゲートで見慣れた顔の米陸軍女性中佐がいる。どこかで会ったかを確認しあったところ、私が2005年米統合軍幕僚大学に留学させてもらった時の同期生であった。彼女は 統合幕僚大学を卒業後、米中央軍(タンパ)で勤務し、3日間の予定でイラクに来たという。お互いに多少興奮気味に昔話に花を咲かせていると、「タンパで勤務している日本連絡幹部[REDACTED]を知っている？」と尋ねられた。「彼は、防衛大学校の同期生だ。」と話すと、お互いにビックリ...
- ・この他、海兵隊少佐が話しかけてきて、奥さんが日本人で京都出身という。奥さんの出身がわたしの妻の実家の近所であったため名前を聞いて調べると「中学時代の同級生だった。」という。
- ・不思議な縁でここバグダッドで勤務させてもらっており、色々な人のつながりの中で助けてもらっていることを実感している。本当に世界は狭い？！



## バスラLO日々業務報告(2月1日1900)

| 区 分       | 内 容   |
|-----------|---|
| 1 警戒態勢    | バスラ空港 [REDACTED]<br>[REDACTED] (警戒態勢) : [REDACTED]  |
| 2 特記事項    | (1) [REDACTED]<br>(2) [REDACTED]<br>[REDACTED]  |
| 3 本日の業務   | (1) 情報要求対応<br>SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等<br>(2) 定例情報収集 : [REDACTED]<br>(3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議<br>(4) 空路輸送調整<br>(5) 師団長表彰(2/2)、J4会議(2/10)等調整 |
| 4 明日の予定   | (1) 情報要求対応、定例情報収集<br>(2) 定例会議への出席   |
| 5 その他(備考) |   |